

地域で働く看護職向けの研修

経験知と最新知識を統合させ新たな視点で看護をしよう！



開催日時	申込期間	研修名	講師	内容
7月26日 (土) 10:00 ~12:30	5/1 ~ 7/16	地域で働く 看護職の役割 ー政策動向と現状を知り、地 域包括支援センターの役割を 考えようー	塩原未知代氏 (板橋区医師会在宅 医療センター 療養 相談室室長)	東京都の高齢社会の現状と社会構造の 変化と課題/ 8050 問題/地域包括ケアシ ステムの基本的な考え方 /地域包括支 援センターに関わる制度の変遷と現状 /関係機関との連携 /総合相談支援/初 期相談でのアセスメントの視点/関係機 関の役割と特徴・実行可能な連携
10月19日 (日) 10:00 ~12:30	8/1 ~ 8/31	認知症当事者と 介護者への支援 ー認知症の種類と支援方法 の工夫(医師と看護師両方の 視点から学べる)ー	新里和弘氏 (東京都立松沢病院 認知症専門医) 堀口法子氏 (東京都立松沢病院 認知症看護認定看護 師)	認知症の疫学 / 4 種の認知症(アルツハ イマー型・レビー小体型・脳血管性・前 頭側頭型)の病態と症状 / 認知症の治 療の違い / 当事者が見えている世界と 不快な対応 /入退院支援・地域連携の看 護の実際 / 当事者や介護者の事例検討 等
11月29日 (土) 10:00 ~12:30	9/1 ~ 9/30	権利擁護について考 える 利用者の権利 と看護職自身の権利 ーセルフネグレクト・カスタ マーハラスメントの事例からー	岸恵美子氏 (東京医療保健大学 東が丘看護学部 教 授)	セルフ・ネグレクトとは / セルフ・ネ グレクトの支援と対応の基本/権利擁護 支援 / セルフ・ネグレクトの課題と地 域でできる支援とは / 看護職としての 権利擁護について / 東京都カスタマ ーハラスメント防止条例について 等
R8 2月1日 (日) 10:00 ~12:30	12/1 ~ 12/31	対応が難しいと感じ る介護者への支援 ー関わりにくさのアセスメン ト(見立て方)と支援方法ー	野口洋一氏 (あさくさばしファ ミリーカウンセリング グループ室長 公認 心理師)	見立てとは / 対応困難な介護者の心 理, 行動, 不適応問題の理解 / 軽度知 的能力障害の見立て方 / 特性に応じた 介入方法 等

対象者: 保健師・助産師・看護師・准看護師

受講料: 会員 3,300 円 非会員 9,900 円

研修お申込みは、以下の QR コードをご利用ください。

研修計画



看護協会のホームページ
では 1 年間の研修計画
(タブロイド版・冊子)を
ご覧いただけます

(研修申込画面)



東京都看護協会のアプリができました！
看護協会が主催する研修を一覧で閲覧できます。
気になる研修をチェックして、見逃すことなくすぐに申し込むことも可能で
す。新規機能も今後追加予定です。ぜひダウンロードしてみてください。

【お問合せ】

公益社団法人東京都看護協会 教育部研修係

TEL:03-6300-5584 E-Mail: kenshu@tna.or.jp